国際ロータリー第 2550 地区

黒 磯 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ 会 報

国際ロータリー会長:シェカール・メータ
第 2550 地区ガバナー: 石田順一
事務所:〒321-0945 宇都宮市宿郷5-21-15
ベルヴィ宇都宮内
TEL:028-651-2550
FAX:028-651-2551
E-mail: m2550@agate.plala.or.jp

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

会 長:荒牧明二 幹 事:安藤譲治
事務局:食健サロンるる塩梅
代表 安藤譲治
〒325-0055 那須塩原市宮町2-8
TEL:0287-73-5101・FAX:0287-73-5102
E-mail:hideki_akiba@akibacorp.com
例 会:国民の祝日を含まない週の水曜日
12:30 - 13:30
割烹石山 那須塩原市本町 5-5

第2949回 荒牧年度第18回例会会報（第6回オンライン例会） 2022-2-2 司会村山茂君

会長挨拶 荒牧明二会長

皆さんこんにちは、1月24日は二十四節気の「大寒」でした。小寒(1月5日)から節分までが「寒の内」大寒はその中間に当たり一年で最も寒さが厳しい時期といわれています。暦の上では寒さのピークを迎える。空気も乾燥するため、火の元には十分注意をしていきたい時期です。

昨年から今年にかけて雪が多く降っています。童謡詩人・金子みすゞ童謡全集の作品のなかに「雪に」があります。「海に降る雪は、海になる。街に降る雪は、泥になる。山に降る雪は、雪でいる。空にまだいる雪、どれがお好き。」

確かに雪はどこに降るかを自分では選べないです。「私たち人間も雪と同じです」と言うのは金子みすゞ記念館館長の矢崎節夫館長「生れる場所も時も、自分で選べないのです。選べないということは、その場所こそが自分の場所だということなのでしょう。あとは、嬉しい事を見つけやすい自分でいるかどうかです」と語っています。

話は変わりますが、総務省によりますと、年間で発生する建物火災の月間の平均件数を上回るのが12月から3月であり、空気の乾燥に伴い、火災が多発していることが分かります。建物火災の出火原因は「たばこ」が一番多いです。特徴は無煙燃焼といいます。炎を出さずに長時間燃え続けること。布団や畳などを焦がし続け、気付いたときには煙が充満して危険な状態になっていると言う。安易に考えず、タバコの火の不始末は絶対厳禁と戒めたいものです。

一方、どの家庭でも気をつけていきたいのが、コンセントとプラグの隙間に、ほこりが徐々にたまり、湿気を吸収し発火するラッキング現象です。大型家電製品等の陰になっているコンセントは定期的に掃除をしないと見逃してしまいがちです。こまめに掃除する習慣付が大切です。

消防庁は、ホームページで「防災・危機管理eカレッジを開設しています。これは、災害や危機から身を守るための正しい知識や情報を入門・一般・専門の各コースに分け、動画と文章で紹介し、市民の学びに寄与するものです。

例えば「火災でこわいのは煙による窒息死などです。煙は一酸化炭素などの有害ガスを含んでいます。服などに火が燃え移って焼死するよりも、煙を吸い込んで意識がなくなって死亡することが大変多くなっています。と平易に説明。できるだけ姿勢を低くし、ぬれタオルやハンカチで口をふさいで速やかに逃げることを訴えています。様々な場面合わせた解説があり、子供の学習教材としても使用できます。いざと言う時に備えて一読しておくと良いです。

「賢人は安きに居て危うきを欲い」(おもい)と有ります。安全なところにいても、常に危険に備える、賢人の生き方を実践していきたいものです。

「大事故も、その原因は、小事にある。ゆえに、細かいことへの注意が、未然に防ぐ力となるのだ」と言われます。

小事とは、気をつけるべき基本を守ることとも言えます。油断を排し、火の元注意の基本に徹してこそ、火事も防げます。当然車の運転にも注意を払って運転しましょう。

以上で会長挨拶を終わります。有難うございました。

出席報告 出席委員会平山博委員長 （出席規定の免除会員数7名）

例会日	会員数	出席数	欠席数	出席率	MU 数	修正出席率
本日 2月2日	37 (7)	- (-)	- (-)	-		
前回 1月19日	37 (7)	31 (5)	6 (2)	88.6%	2	94.3%

欠席の場合は前日 9 時 30 分までに次のいずれかにご連絡を。電話 62-0128、FAX62-1076 （以上石山桂子）
メール qqvn2bz9k@sound.ocn.ne.jp

幹事報告　安藤譲治幹事

□ 理事役員会報告
１月１９日例会前に第9回理事役員会を開催しました。

- 2月のプログラムについて承認
- 2022米山記念奨学生の対応について
交換留学生の受け入れもあるので、世話クラブを希望しないことで承認
- 三商店会連合会「どんど焼」支援について
10,000円を寄付することで承認
- 第一グループ会長幹事懇談会の参加費について
参加費1人5,000円をクラブで負担することで承認
- その他
・ガバナーノミニー・デジグネートの対抗候補者は提出しないことで承認
・文化会館にある30周年で寄贈した時計が故障している件で、継続審議で承認
・吉光寺年度で、市の駅伝大会で協賛した楯の代金の未払金を支払うことで承認
・秋葉会員の件で、後期の会費が引き落としにならなかったら正式に請求書を出し対応することで承認
・コロナ対応で、那須塩原市で感染者が急拡大した場合、迅速に対応するため会長に一任することで承認

□ 幹事報告

- ガバナー事務所より、第9回全国インターアクト研究会の案内が届いています。
鈴木隆子青少年奉仕委員長と黒磯高校インターアクトクラブ顧問の和久井先生に転送いたしました。
- ガバナー事務所より、財団補助金管理セミナー延期の案内が届いています。
次年度会長・幹事・財団委員長に転送いたしました。
- ガバナー事務所より、ガバナーノミニー・デジグネートに鹿沼ロータリークラブの市田登君に確定したとの連絡がありました。
- ガバナー事務所より、地区インターアクト国内交流事業中止の連絡が届いています。鈴木隆子青少年奉仕委員長と黒磯高校インターアクトクラブ顧問の和久井先生に転送いたしました。
- ガバナー事務所より、財団ニュースが届いています。藤﨑善隆ロータリー財団委員長に転送いたしました。

卓話　泉道夫国際奉仕委員長

皆様今日は。国際奉仕委員長の泉道夫です。国際奉仕委員会は秋葉秀樹副委員長、石山桂子委員、吉光寺政雄委員の4名で運営しております。本日の国際奉仕委員会は、山本はるひ様をお迎えして外来卓話になっております。

山本はるひ様は、2003年に市議会議員に当選され今も現職でご活躍されております。

国際交流にも注力されておりまして、2016年には那須塩原市と姉妹都市であるオーストリアのリンツ市を訪問され、その際に私事ですが私の二男も参加し山本はるひ様には大変お世話になりました。ありがとうございました。

それでは山本はるひ様よろしくお願い致します。

○外来卓話
山本はるひ那須塩原市議会議員

オンライン例会で開催

○卓話概要○

【那須塩原市の国際交流について】

- 那須塩原市は国際交流が活発とは言えないが、現在ベトナムや台湾との交流を進めている
- 2016年にオーストリアリンツ市と姉妹都市提携（明治時代に旧黒磯市に農場を開いた青木周蔵氏の子孫ニクラス・サルム氏が青木小創立100周年に那須塩原市を訪れた。それをきっかけに2005年から中学生の交流が始まり、その縁で2016年姉妹都市提携を結ぶ）
- 今年1月に姉妹都市提携5周年記念事業を開催する。その中で副市長と国際交流員が意見交換を行った。今後このイベントが両市の市民交流を深めるきっかけになって、観光や農業、音楽など様々な分野での市民と市民の、団体同士の交流につながっていくことを期待すると話があった。

【那須塩原市国際交流協会の歴史】

事務局：那須塩原市役所秘書課内

1993年4月　「黒磯市国際交流協会」設立（行政主導）

2005年5月　那須塩原市誕生に伴い「那須塩原市国際交流協会」に名称変更

2021年　個人会員83人（外国籍25人）法人・団体会員12団体　学校会員5校（会費：個人3,000円団体・法人10,000円　外国人・学校無料）

【2021年度事業】

1. 日本語教室
   ボランティア講師による無料の在住外国人向け日本語教室（公民館）
2. 日本語ボランティア養成講座
   外国人に日本語を教える講師を養成するための講座
3. やさしい日本語講座
   外国人に伝わるやさしい日本語講座
4. 協会だよりの発行　ホームページの管理
   協会員への情報提供、事業への参加呼びかけ
   年間事業の報告
   ※ワールドフェスティバル、ドイツ語講座などは新型コロナ感染対策のために中止
   ※2021年1月1日現在の外国人数　2,268人（中国406人　ブラジル377人　フィリピン336人　ベトナム295人　タイ129人　インド102人　韓国101人　インドネシア80人　ペルー73人　ネパール68人　その他301人）

謝　辞

お礼の品を渡す荒牧会長

2月2日
理事会決定によりオンライン例会は全員出席扱いになります。

前回1月19日分メークアップ（敬称略）
井出法　秋間忍

次回例会　　令和4年2月16日　　担当　澤田吉夫地区委員

近隣クラブ例会日
○火曜日　西那須野/いとう屋　0287-36-0028
○木曜日　大田原中央/勝田屋記念会館　0287-23-4165

近隣クラブ例会日
○木曜日　大田原/ホテル花月　0287-54-1105
○金曜日　黒羽/ホテル花月　0287-54-1105

会報委員会：吉光寺政雄・鳥居輝一・髙木慶一・瀧田雅仁・藤﨑善隆